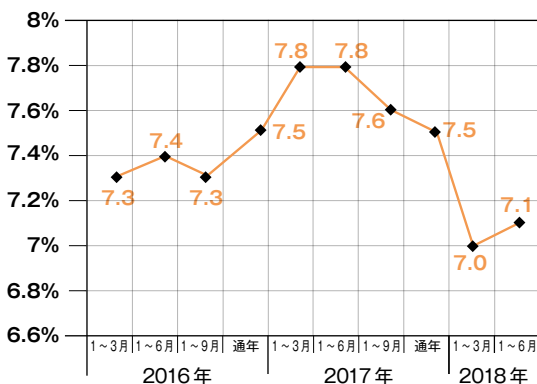


広東省、上半期の GRP 成長率は 7.1%

広東省統計局の発表によると、2018 年上半期（1～6 月）の広東省の域内総生産（GRP）の成長率は前年同期を 0.7 ポイント下回る 7.1%、総額は 4 兆 6,341 億 9,300 万元（74 兆 1,470 億 8,800 万円、1 元＝約 16 円）だった（図参照）。産業別の成長率は第一次産業が 4.0%、第二次産業が 6.0%、第三次産業が 8.2%となった（表参照）。

図 広東省の GRP 成長率



（出所）広東省統計局

GRP を項目別にみると、固定資産投資は前年同期比 10.1%増で、内訳は第一次産業が 23.2%減、第二次産業が 0.2%増、第三次産業が 14.5%増となった。製造業の投資は 0.1%減だったものの、自動車製造業は新エネルギー車関連の投資が牽引し 11.2%増となった。不動産開発投資は 20.2%増だった。

< ネットを通じた消費が大幅増 >

社会消費品小売総額は 9.3%増の 1 兆 9,206 億 3,300 万元だった。商品小売額が 9.9%増の 1 兆 7,367 億 1,700 万元、飲食業収入が 3.8%増の 1,839 億 1,600 万元だった。一定規模以上（注）の小売企業についてみると、無店舗型小売業が 30.5%増、インターネットを通じた飲食業収入が 74.8%増と、ネットを通じた消費が大幅に増加した。

貿易額は前年同期比 2.7%増の 3 兆 2,396 億 5,000 万元、うち輸出が 3.3%減の 1 兆 9,070 億 6,000 万元、輸入が 12.6%増の 1 兆 3,325 億 9,000 万元だった。越境電子商取引（EC）は 82.1%増で、総額は全国 1 位だった。品目別では集積回路（IC）が 31.2%増、化粧品は 2 倍に増加した。

一定規模以上の工業企業の付加価値額は 6.2%増の 1 兆 5,121 億 9,500 万元で、軽工業が 3.8%増の 5,007 億 4,500 万元、重工業が 7.4%増の 1 兆 114 億 5,000 万元だった。

表 広東省の 2018 年上半期の主要経済指標

項目	総額	前年同期比 (%)	伸び率増減
域内総生産 (GRP)	4 兆 6,341 億 9,300 万元	7.1	△ 0.7
第一次産業	1,551 億 5,700 万元	4.0	0.7
第二次産業	1 兆 9,779 億 8,600 万元	6.0	△ 0.6
第三次産業	2 兆 5,010 億 5,000 万元	8.2	△ 0.9
固定資産投資額	—	10.1	△ 4.5
インフラ投資	—	9.0	△ 17.5
不動産開発投資	—	20.2	1.2
社会消費品小売総額	1 兆 9,206 億 3,300 万元	9.3	△ 1.2
貿易額	3 兆 2,396 億 5,000 万元	2.7	△ 11.4
輸出	1 兆 9,070 億 6,000 万元	△ 3.3	△ 17.1
輸入	1 兆 3,325 億 9,000 万元	12.6	△ 2.0
工業付加価値増加額	1 兆 5,121 億 9,500 万元	6.2	△ 1.0
住民 1 人あたり可処分所得	1 万 8,709 元	8.6	△ 0.3
都市部	2 万 3,234 元	8.3	△ 0.1
農村部	8,872 元	8.8	0.1

（出所）広東省統計局

< 下半期はインフラ投資を推進 >

広東省統計局は上半期の特徴を、全体として安定しており、質の高い経済発展に向けた条件が整いつつあるとした一方で、外部環境の不確実性が増しており、構造調整は困難を克服すべき時期にあるとした。

下半期の重点として、(1) 重点プロジェクトとインフラプロジェクトの推進、(2) 投資誘致の強化、(3) 工業の構造転換・レベルアップと新興産業への支援強化、(4) 広東・香港・マカオグレートベイエリアの協力強化などを挙げた。

（注）主要業務収入が 2,000 万元以上の卸売業、500 万元以上の小売業の法人、主要業務収入が 2,000 万元以上の工業企業法人など。

【出所】ジェトロ ビジネス短信 2018 年 8 月 1 日付記事

本稿は閲覧される方のご判断・責任においてご利用下さい。可能な限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、本稿で提供した内容に関連して、利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、会員企業サポート室及びジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。